

2024年10月8日

より多くのお客さまが安心して利用しやすい駅を目指し、 インフォメーション・サービスの改善を推進

- ✓ 列車案内表示器のカラーユニバーサルデザイン対応を順次実施
- ✓ 新宿線系への英語放送などの導入でホーム案内放送を充実

西武鉄道株式会社（所在地：埼玉県所沢市、社長：小川 周一郎）は、より多くのお客さまが等しく鉄道運行情報を受け取り、安心して鉄道をご利用いただけるよう、駅等での視覚や聴覚によるインフォメーション・サービスの改善を図る取り組みを推進します。

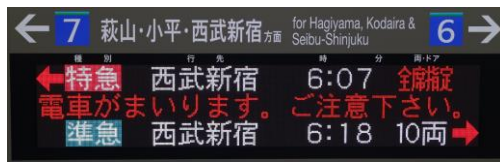
1. 列車案内表示器のカラーユニバーサルデザイン（CUD）※対応を順次実施します

現在、駅にある列車の列車案内表示器では重要なお知らせを赤文字で表示しておりますが、一部の色覚タイプの色弱者には赤色が暗く見え、認識しづらい表示となっています。そこで2024年10月以降に更新する表示器から、文字色を黄色などに変更することで、色弱者のお客さまにも認識しやすい表示に順次更新します。また、列車種別の表示は色弱者が似たような色と認識してしまうことから、文字に影を入れ認識しやすくする改善を行います。

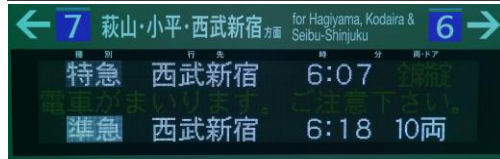
これらの対応を行った列車案内表示器には、NPO 法人カラーユニバーサルデザイン機構による CUD 検証を受け、合格したものに「CUD マーク」の貼り付けを行います。

※カラーユニバーサルデザインとは、だれに対しても正しく情報が伝わるように、色の使い方や文字の形などにあらかじめ配慮する考え方のことです

一般色覚者の
表示の見え方



色弱者の
表示の見え方（例）



CUD 対応後



※一部の色覚タイプを表現した画像で、全ての色弱者がこのように見えるわけではありません。

2. ホーム自動案内放送の英語放送や優等列車の途中停車駅、遅延情報などを新宿線系にも追加します

新宿線系の運行管理システム＝SEMTRAC：セムトラック（SEIBU MULTIPLE TRAFFIC CONTROL SYSTEM）を10月14日（月・祝）に更新し、ホーム自動案内放送に列車接近時の英語放送や優等列車の途中停車駅、遅延情報等の案内を追加します。これによって、外国人旅行者や視覚情報に不安がある人でもわかりやすい情報を伝えられるようになります。運行管理システムの更新は昨年度の池袋線系に続いての実施となります。

西武鉄道では、事業の根幹である安全・安心なサービスを追求することですべてのお客さまに快適に電車をご利用いただけるよう、設備・環境の整備を引き続き実施してまいります。

詳細は別紙のとおりです。

【別紙】

列車案内表示器のカラーユニバーサルデザイン（CUD）対応について

1. 対応時期

2024年10月以降 順次

2. 対応駅

2024年度：10月 拝島線 拝島駅 予定

以後、列車案内表示器の更新などにより、全駅で順次 CUD 対応を実施します。

<参考>

■カラーユニバーサルデザイン（CUD）について

だれに対しても正しく情報が伝わるように、色の使い方や文字の形などにあらかじめ配慮する考え方。

※色覚（色の感じ方）は人さまざまであり、一般色覚者には見やすく考慮された色使いでも、色弱者にはかえって見分けづらくなり、情報を正確に伝えることができないことがあります。色弱者には複数の色覚タイプがあるといわれ、日本全体では320万人以上いるとされています。

■ユニバーサルデザインについて

年齢、国籍、身体的な状況などを問わず、すべての人が快適で安全に暮らせるように、まちづくりやものづくり、サービスなどにあらかじめ配慮する考え方。

■CUD マークについて

NPO 法人カラーユニバーサルデザイン機構による CUD 検証・審査を受け、合格し認証された製品に表示できるマーク。



CUD マーク

新宿線系 運行管理システム (SEMTRAC) の更新概要

1. 更新日

2024年10月14日 (月・祝) 初電車

※10月18日 (金) まで各種調整を実施しております。

2. 更新範囲

新宿線・西武園線・国分寺線・拝島線・多摩湖線・多摩川線

※多摩川線は2024年10月29日 (火) 初列車より切り替え予定

※池袋線・西武秩父線・豊島線・狭山線・西武有楽町線・山口線は2023年度に切り替え済み

3. 更新後の主な効果について

■ホーム自動案内放送の拡充

- ・列車接近時の英語放送の追加
- ・優等列車の途中停車駅案内の追加
- ・遅延情報案内の追加 (3分~10分までの遅延を対象にご案内)

■運行表示盤の高性能化による対応力向上

- ・サイズ (面積 従来比 約1.5倍)

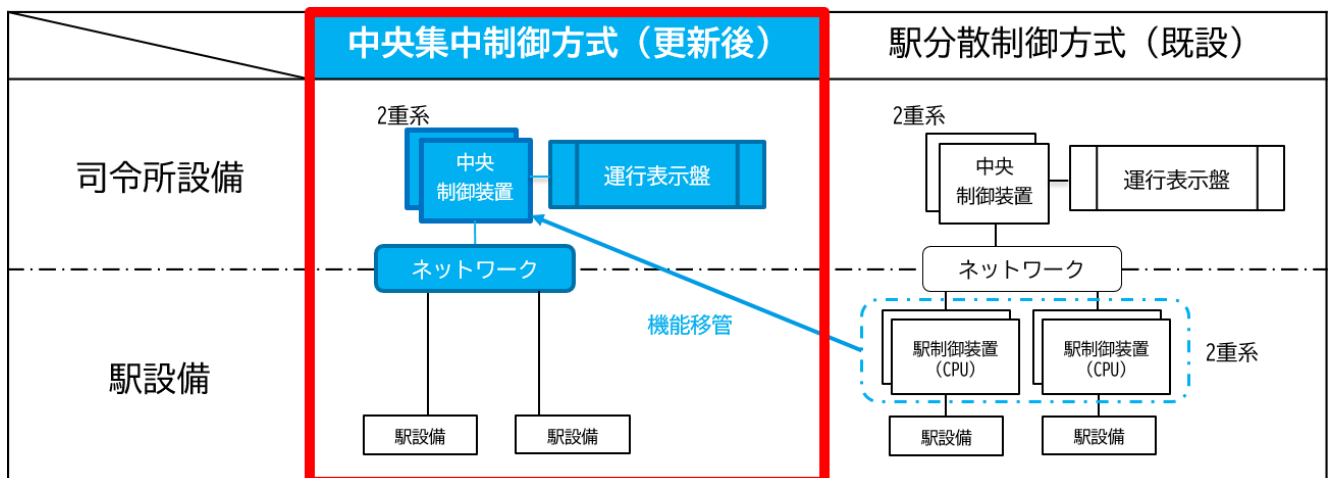
更新前：70インチ (横1,422mm×縦1,067mm) ×4面

更新後：50インチ (横1,015mm×縦762mm) ×6面×2段

- ・高解像度のディスプレイの採用
- ・オーバーレイ機能 (各駅の監視カメラ映像、付箋機能)
- ・気象条件による運転規制表示 など

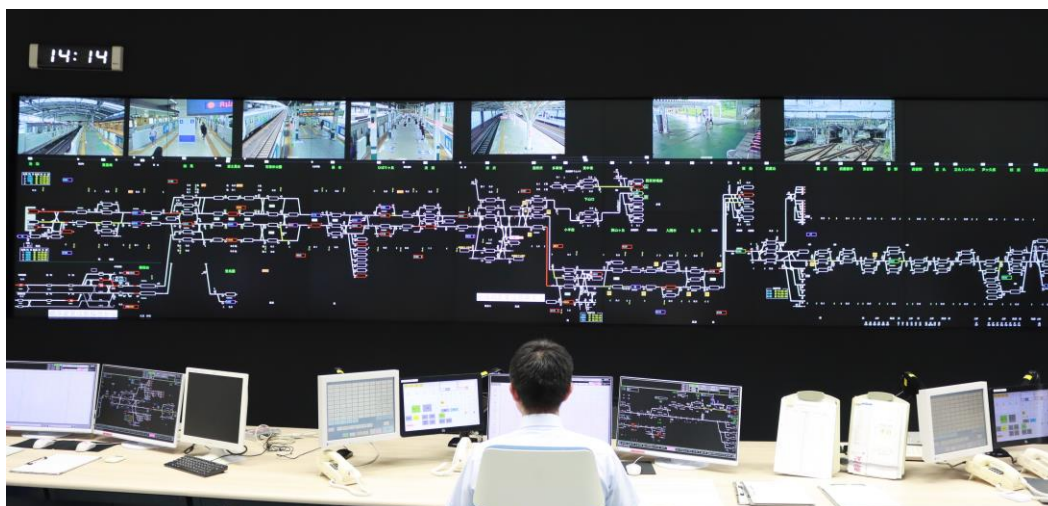
■機器集約による保守効率の向上

従来、各駅に設置していた制御装置を、司令所に集約する方式に変更することで設備数が大幅に削減され、保守効率が向上します。



機器集約のイメージ

※青色部分が今回の更新箇所です。



更新後の運行管理システム
(写真は池袋線のシステムです)

<参考>

2023年9月19日リリース

西武鉄道の安全・安定輸送を担う 運行管理システム (SEMTRAC) を順次更新

https://www.seiburailway.jp/newsroom/news/20230919_newsystem/

西武グループサステナビリティアクション

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。

社会課題や当社の事業環境を踏まえて、特に取り組むべき6つのマテリアリティ(重要テーマ)を設定し、各種取り組みを進めています。

詳細ページ:<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>

成長	 <p>脱炭素・資源有効活用 常に自然環境、地球環境へ配慮し、脱炭素社会や資源循環型社会の実現に貢献します。</p>	基盤強化	 <p>安全・安心なサービス提供 常に安全を基本にすべての事業・サービスを推進し、すべての人に安心な日常を提供します。</p>
	 <p>住みたいまち・訪れたいまちづくり 様々な暮らしの1シーンを彩り、住みたくなるまちづくりを行います。多様な人々を惹きつける、訪れたいまちづくりを推進します。</p>		 <p>多様な人財の育成・活躍 個人がスキルを高め、働きがいのある組織づくりにより、はたらく人のほほえみを創出します。はたらく人の専門性を高め、プロフェッショナルな人財を育成します。</p>
	 <p>五感を揺さぶる体験創造 楽しみ、感動、興奮、生きがいを提供し、人々がほほえむ特別な時を創造します。</p>		 <p>コンプライアンスと協働 コンプライアンスを徹底し、経営の健全性・透明性を確保します。ステークホルダーとの対話を重視し、適切な協働に努めます。</p>

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL. 0570-005-712

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：9時～17時（12/30～1/3を除く）]

以上